

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/05/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.65	-0.27
JPY/THB	0.2292	0.0004
USD/JPY	142.45	-1.25
EUR/THB	37.12	-0.12
EUR/USD	1.1370	0.0055
USD/CNH	7.210	0.009
SGD/THB	25.34	-0.20
AUD/THB	21.20	-0.08
USD/INR	84.44	0.19
USD Index	99.24	-0.59

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.612	-0.016
10Y (THB)	1.888	-0.017
5Y (USD)	3.892	-0.047
10Y (USD)	4.295	-0.049

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,422.8	100.5
WTI (Oil)	59.09	1.96
Copper	9,538.0	172.5

Stock

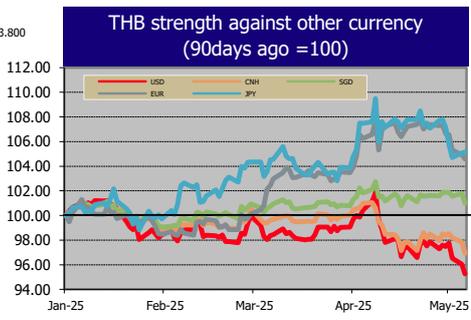
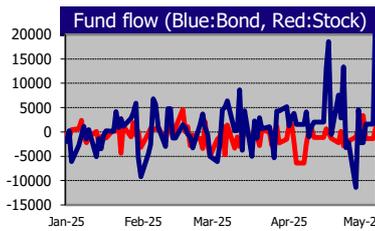
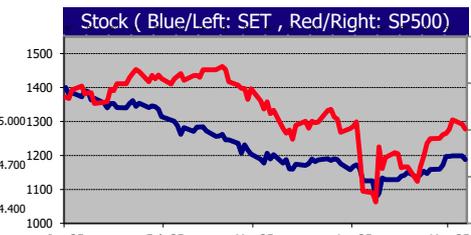
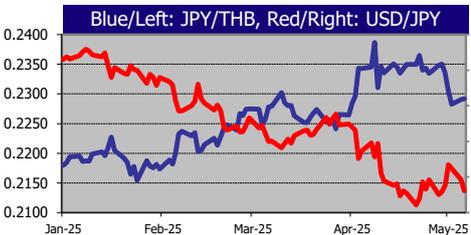
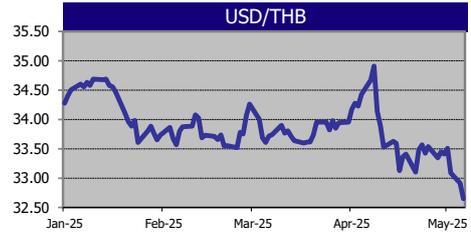
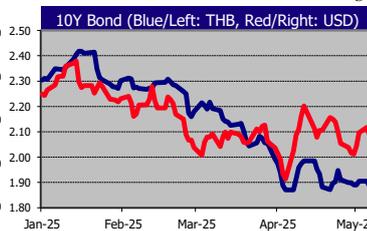
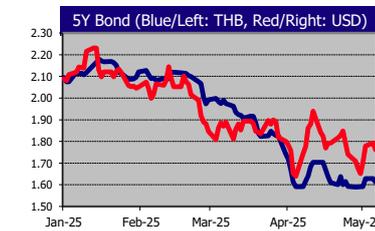
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,187.86	-11.12
NIKKEI (JP)	36,830.69	0.00
DOW (US)	40,829.00	-389.83
S&P500 (US)	5,606.91	-43.47
SHCOMP (CN)	3,316.11	37.08
DAX(GER)	23,249.65	-94.89

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	853	2208.0
Bond net flow	25,883	24305.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。32パーツ台後半の水準で取引を開始。台湾ドル発のアジア通貨買いの余韻が残る中、中国当局から同国の経済安定化に向けた「金融政策パッケージ」を7日に発表すると公表され、人民元が対ドルで上昇したこともあってか、パーツも対ドルで堅調な推移に。途中、タイ4月CPI(前年比)が▲0.22%となり、市場予想(同▲0.10%)よりもマイナス幅が大きい結果であることが確認されるも、ドルパーツ下落の勢いは止まらず。海外時間には一時32パーツ台半ばを付けた。終盤にかけては反発を見せるも、戻りは弱く、結局32.65レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。143円台後半の水準で取引を開始。東京市場が休場となる中で、一時144円台前半まで上昇する場面が見られたものの、直ぐに143円台後半まで戻す展開。その後、しばらく同水準での推移するも、海外勢が参入してくると、上値の重い推移に。米3月貿易収支の赤字幅が市場予想を上回ったことが確認された場面では、142円台前半まで下げ幅を拡大させた。以降は143円ちょうど付近まで反発する場面が見られるも、結局終盤にかけて142円台半ばまでじりじりと値を戻し、142.45レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日はFOMCを控えています、大方の予想は政策金利の据え置きとなっています。米国以外の中銀は関税の影響を考慮して利下げに動いたり見通しを引き下げる動きが目立っています。一方で米国では、4月にFRBのウォラー理事は高関税が適用されるシナリオの場合には経済悪化のリスクがインフレリスクを上回るため利下げを支持するとのコメントを発し、市場に対しインフレが強まったとしてもFedはいざというときには動く準備ができていたとの安心感を与える出来事がありました。相互関税の追加分の適用が90日間延長されていることを踏まえると、どのようなシナリオになるか不透明な中で予防的な利下げを選択する必要は低く今度FOMCでは様子見となる蓋然性が高いです。結局Fedが今できることは見守ることであり、米国は他国比影響をみてから(データ次第で)行動を決定するということになると考えます。トランプ大統領はFedのこのような姿勢に対して不満を示し早く利下げをするべきだと圧力をかけていますが、中銀の独立性の維持が重要であるとして圧力には屈しない姿勢を堅持するものと思われます。(塩谷)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.